

神宮大麻並宗像大社神符

頒布祭斎行



第十六回宗像大社

秋季奉納盆栽展

十一月十一日より十五日

までの五日間、恒例の宗像

大社秋季奉納盆栽展が開催

された。

これは、四百年ぶりに古

いの宗像大社の御姿を再現

した御遷宮を記念し、宗像

地区の愛好家が宗像大社奉

納盆栽会を開成、春秋の奉

納盆栽展を開催している。

おりしも七五三の時期と



重なり、会場の祈願殿ロビー

一、二階は、かわいい七五

三詣の参詣者もまわり、賑

たた。

恒例の盆栽展に年々観賞

所が多く、会員の中には講

師になる人や人口が増

加し、それとともに盆栽

愛好家も増加している。因

た。

横綱「大乃国」関参拝

十一月一日

夕刻、大相撲

横綱 大乃国

関と付人二名

のある、宗像

大社を参拝さ

れた。

これは、大

乃国関と親

の一行が、当

大相撲

終了し、来春の再会を期し

た。

恒例の盆栽展に年々観賞

所が多く、会員の中には講

師になる人や人口が増

加し、それとともに盆栽

愛好家も増加している。因

た。

恒例の盆栽展に年々観賞

所多く、会員の中には講

師になる人や人口が増

加し、それとともに盆栽

愛好家も増加している。因

た。

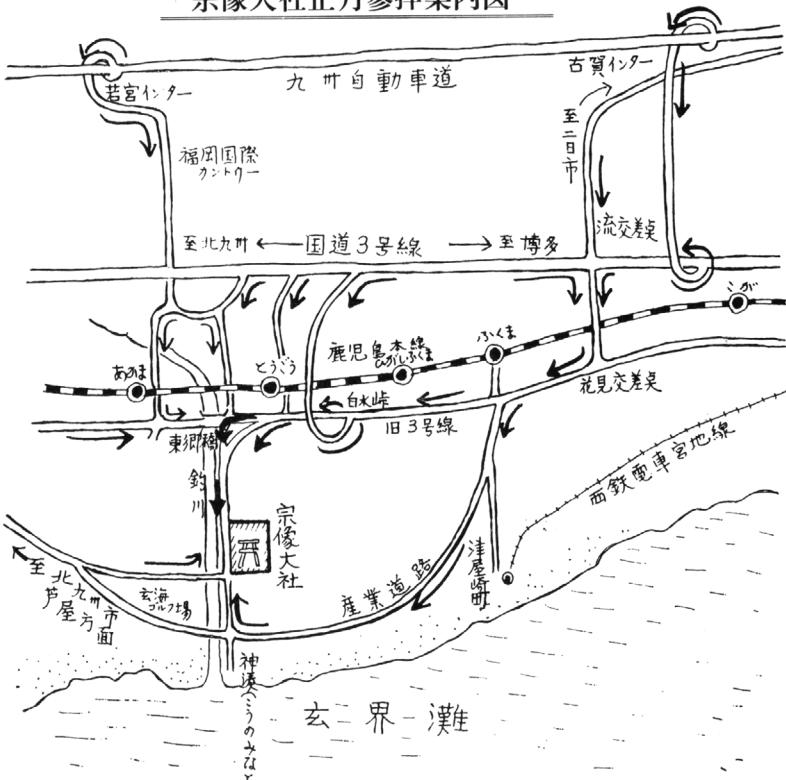
恒例の盆栽展に年々観賞

宗像大社歌会 俳句作品集(三九)



福間 森 清
藤沢市 井上 支洋
鰐跳ねて水輪広がれ秋の川
寒磯かける子ら足黒くそぞろ
福岡中央 力丸 玄風
夕鶴啼きて山里石蕗は黄に
福岡中央 力丸 玄風
夕鶴跳ねて水輪広がれ秋の川
寒磯かける子ら足黒くそぞろ
津屋崎 井浦 良介
人妻に声かけらるる夕紅葉
守放し飼ふ鶴は日向に神の留
る
津屋崎 西住 喜三郎
出窓一杯白菊黄菊並べ眺め
神の輦ぎしみで峠に稻熟る
る
田 熊 力丸 一郎
今朝の冬詩斐、四塙静もれ
り
鐘崎 山脇ふみえ
日の里 花田いつえ
八十路の身勤労感謝で思い
出多し
鐘崎 岩瀬 長夫
我が風邪を案じてくれる孫
五才
田 熊 安部 ゆき
木枯しや一言足りぬ病む人
す

宗像大社正月参拝案内図



宗像大社辺津宮境内図

(二) 案内
己巳歳正月祭
社頭授与品並に
諸祈願祭斎行

来年正月、当大社の社頭に於て参拝者に授与致します。
「一刀彫」(祭りごよみ)
と新年の福運を占っていました。
だく「新春福みくじ」を、
誌面を以ち紹介申上げます。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

干支「一刀彫」
初穂料一体〇〇円也
この「一刀彫」は、當大社が毎年元旦を期して社頭に授与している縁起守で、その

す。

年の干支を木の香も鑿いて、特別に製作を依頼しています。

来年は「己巳歳」、一刀彫も干支にちなんだ「己」で、長さ10cm・幅4cm・高さ7cm、桐箱入りです。この

一刀彫は、十二支全部揃えると願い事が叶い、縁起が良いと言い伝えられており、良い方々が「えと守」として受けられ、以降毎年授与

よみ」は、當大社で行われる年間祭典の内、新年祭、節分・春季大祭・沖宮現地大祭・夏越祭・みあれ祭など主要祭典行事を、西島伊三郎先生のイラストと写真製版で記載し、各説明文並びに毎月の

希望されています。

来年の一刀彫も、例年同様二千体授与致しますが、案内致

ます。

正月の三ヶ日でほとんど授

します。

方は早めに参拝いただき

受けられますよう案内致

ます。

宗像大社「祭りごよみ」

初穂料一部三〇〇円也

祭典・行事を列記していま

す。丈43cm・幅16cmの短冊型、吊り下げ形式で、御冊

が元旦で授与してしまうほ

どの好評を得、来年正月も

本年同様、新年の運勢と福

運を占つていただくよう授

与致します。「福みくじ」に

は、運勢の外、特賞八等

迄の各賞があり、翁面・猪

大・福迎え・金盞・ピクニック

クセツ・ぬいぐるみ等、

沢山の賞品を準備しており、

受けられた方々には必ず賞

品を授与致します。

来年は二万体を準備、参

拜の方々に、年の始めに

その年の運勢を占つていただ

くよう案内致します。

尚、交通安全・家内安全・

矢・鏑矢・福迎え等の縁起

通り前致します。又魔除

守・神札・車両用のお守・

身体用お守等も本年同様授

与致します。

宗像大社「祭りごよみ」

初穂料一部三〇〇円也

祭典・行事を列記していま

す。丈43cm・幅16cmの短冊型、吊り下げ形式で、御冊

が元旦で授与てしまつ

ています。

宗像大社「祭りごよみ」

初穂料一部三〇〇円也